



これまでの50年に感謝 そして、これからの50年を創る

副校長 片山 伸哉

11月21日(土)に、幸小学校創立50周年記念集会を実施しました。代表委員会の児童が中心となり、クラス代表児童のお祝いの言葉や幸小に関するクイズ、幸小のシンボルキャラクターである「ハピコちゃん」の似顔絵作成など、全校児童で幸小の50歳の誕生日のお祝いをしました。

その中でも、6年生による合奏は、これまで練習してきた成果を存分に発揮し、素晴らしい演奏を披露しました。演奏を聴いていた1年生から5年生の児童、教職員、学校運営協議会委員等の皆様から大きな拍手が沸き起こりました。風はありましたが、晴天の中、記念集会に参加した全員で、心のこもった素晴らしいお祝いの会にすることができました。



幸小〇×クイズ



幸小50年のお祝いの言葉



6年生による全員合奏

ハピコちゃんの
似顔絵の作成

また、この集会では、事前に全学級から歌詞を募集し作成した「校歌の4番」も全員で歌いました。この歌詞は、幸小のこれまでの歴史と伝統を踏まえ、子供たちが今後の幸小を創っていくための想いを込めたものです。その歌詞と子供たちが考えた歌詞の意味(想い)を紹介します。

あいさつあふれる すてきな教室 夢は宝物
希望の光 かがやくとき 絆の花がさく
みんなが友達 みんながつながる
50周年おめでとう 幸小

- 【あいさつあふれる】 これからもあいさつあふれる幸小にしたいから。
- 【すてきな教室】 幸小のクラスは明るくてよいから。
- 【夢は宝物】 夢はキラキラしていて、宝物だから。
- 【希望の光】 100周年まで照らしてくれる明るい光という意味。
- 【かがやくとき】 今も、未来も輝いてほしいから。
- 【絆の花がさく】 幸小のみんなが一体となってほしいから。
- 【みんなが友達】 幸小のみんなが仲良くしているから。
- 【みんながつながる】 幸小のみんなで団結し、協力してほしいから。
- 【50周年おめでとう】 今年は50周年のおめでとうの意味を込めて。

一つ一つの言葉に幸小への想いが込められています。この気持ちを大切にするとともに、これまでの50年に感謝しながら、これからの50年を子供たち、教職員、保護者の皆様や地域の皆様と創りあげていきたいと思えます。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

12月の生活目標「すすんで後片付けをしよう」

12月の保健目標「感染症を予防しよう」

「物が落ちていたら拾う」「使った物を元に戻す」という習慣を身に付け、きれいな環境で気持ち良く生活できるようにしましょう。また、学期末に道具箱を持ち帰りますので、学習用具の補充や整理整頓をして、清々しい気持ちで3学期を迎えられるようにと願っています。

